

陳情文書表

【令和元年9月定例会議】

受理年月日	受理番号	提出者	付託委員会
令和元年8月27日	陳情第8号	大阪府豊能郡能勢町稲地 128-3 日米地位協定を見直す会 共同代表 難波 希美子	総務 常任委員会

(件名・要旨)

全国知事会の「米軍基地負担に関する提言」の主旨に基づいて、地方自治の根幹を脅かす日米地位協定の見直しを国に求める意見書を提出する事を求める陳情書

【陳情の要旨】

2018年10月、辺野古に新基地建設反対を掲げた知事を沖縄県民が選んだにもかかわらず、国はその民意を無視し、工事を強行に進めている。このことでも問題になったように、日米地位協定は、日本国憲法の理念、そして地方自治の根幹をも揺るがしかねない協定である。

日米地位協定の考え方（補足版）第二条第一項に「米軍は、わが国の施政下にある領域内であれば、どこにでも施設・区域の提供を求められる権利が認められている（中略）わが国が米軍の提供要求に同意しないことは、安保条約において予想されていない」とあるように、日本全国どこにでも米軍基地が出来る可能性がある事になっている。

そんな中、全国知事会では、2016年11月から6回に渡り「米軍基地負担に関する研究会」を開催し、2018年7月にとっても意味のある提言を発表した。

この提言が実現できるように、貴議会が国に意見書を提出してもらいたく陳情するものである。

【陳情事項】

小松島市議会は、全国知事会の「米軍基地負担に関する提言」の主旨を支持し、国に意見書を提出する事を求める。